

知っておきたい

ごみのルール



「焼却ごみ削減」キャラクター
へらそうくん

有害ごみの分別について

不燃ごみと有害ごみを分ける理由

ごみの出し方を間違えると危険です。



どうして「不燃ごみ」と「有害ごみ」を分けるの？

「有害ごみ」を「不燃ごみ」と一緒に積み込むと・・・

理由 1

収集車の火災の原因に！



使い切ったカセット式ガスボンベ、スプレー缶などの中にも可燃性のガスが残っており、一緒に積み込むと引火する危険があります。

千葉市でも収集車の火災が発生しています！



どうして「不燃ごみ」と「有害ごみ」を分けるの？

「有害ごみ」を「不燃ごみ」と一緒に積み込むと・・・

理由 2

有害物質が漏えい！



蛍光灯、乾電池、水銀入り体温計などには有害物質が含まれているため、不燃ごみとは別に収集し、漏えいを防ぐ必要があります。

水銀を含む有害ごみについて

人為的に排出された水銀から人の健康や環境を守ることを目的として、平成28年2月に「水銀に関する水俣条約」が締結されました。水銀は毒性が強く、人の健康や環境に深刻な影響を与えてしまう物質です。蛍光灯や一部の体温計・血圧計などには水銀が含まれていますので、必ず「有害ごみ」として正しい方法で出してください。



収集車は有害ごみ専用コンテナを備えています。



有害ごみの種類ごとに積込み先のコンテナがあります。

どうして「不燃ごみ」と「有害ごみ」を分けるの？

「有害ごみ」を「不燃ごみ」と一緒に積み込むと・・・

理由 3

新浜リサイクルセンターの作業が困難に！

集めた有害ごみは、新浜リサイクルセンターへ運び、種類ごとに分けて安全に一時保管します。スプレー缶に穴をあける、蛍光灯は細かく砕く等の作業をします。



有害ごみ処理の流れ

ごみステーション



新浜リサイクルセンター



種類ごとに民間施設へ

有害ごみの排出先を工夫した例



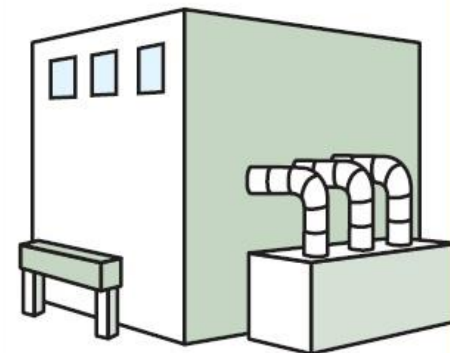
種類ごとに一時保管



量が集まったら各委託先で処理

民間
処理施設へ
処理委託

種類ごとに民間
処理施設へ



有害ごみの種類

有害ごみの品目

蛍光灯※・LED蛍光灯

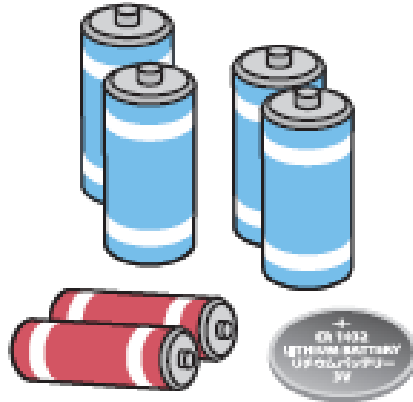


割れてしまったものは紙で包み
「キケン」と表示し **不燃**ごみへ

※水銀が気化しているため

乾電池・リチウムコイン電池

(型式記号CRおよびFBR)
モバイルバッテリー・小型充電式電池はステーションには出せません。環境事業所・新浜RCまたは回収協力店へ
ボタン型電池は回収協力店へ



電池の充電器は **不燃**ごみへ

市施設の一部でモバイルバッテリー・小型充電式電池を拠点回収しています。電池のメーカーを問わず膨張・破損しているものも回収します。



ニカド電池

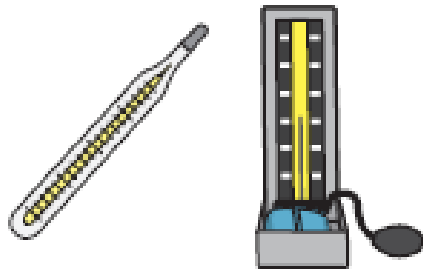


ニッケル
水素電池



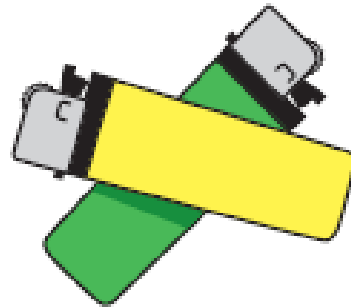
リチウム
イオン電池

体温計・血圧計(水銀入り)



水銀を使用していないものは **不燃**ごみへ

使い捨てガスライター



カセット式ガスボンベ スプレー缶



キャップは **可燃**ごみへ

小型充電式電池が内蔵された家電製品は、収集車や処理施設の火災の原因となるためステーションには出せません。国の認定を受けたリサイクル事業者へ

※詳しくはホームページをご確認ください。

千葉市 充電式電池



有害ごみの出し方

有害ごみの出し方

① 種類ごとに 透明な袋に入れる



指定袋・旧指定袋(可燃・不燃)は
利用できません

② ごみステーションの 端に出す

※不燃ごみと同じ回収日のため



注意! 袋には入れません!

蛍光灯は購入時のケースに
入れるか、新聞紙などで
くるんで出してください。



有害ごみを出す際の注意

ご注意ください

出す前に必ずご確認ください

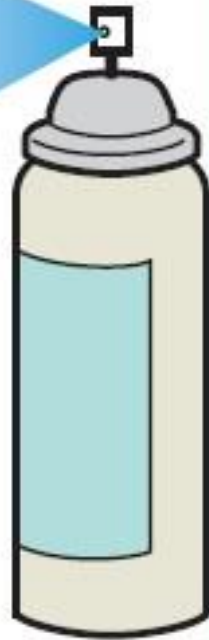
ライター、スプレー缶などは
中身を使い切ってから
出してください。



**缶に穴を開ける
必要はありません。**

中身を使い切るためにスプレー
缶を噴射する場合は、火の気の
ない、風通しの良い場所で行って
ください。

可燃性のガスが溜まり、引火した
ことによる爆発事故が発生して
います。



有害ごみの品目以外は入れず、
種類ごとに分け、透明な袋に入れて
出してください。



不燃ごみの指定袋には
入れられません。



有害ごみの分別について

ご理解とご協力をお願いいたします

